(二)　光　度　実効光度二七カンデラ
(三)　光達距離　三・五海里
(四)　高　さ　平均水面上から灯火まで七・九メートル
(五)　設置場所　本灯の北北西方約一八〇メートル
(六)　記　事　副灯は、本灯に同期している

変更した事項
名　称　伊万里湾九州液化瓦斯内航Bシーバース灯
位置
所在地　佐賀県伊万里港（伊万里港浦ノ崎防波堤灯台の北東方約一・八キロメートル）
北緯　三三―二〇―五九
東経　一二九―四八―二八
記事　一　附属施設　副灯一個
(一)　灯　質　モールス符号（Ａ）赤光　毎一〇秒にＵ（・・―）
(二)　光　度　実効光度二七カンデラ
(三)　光達距離　三・五海里
(四)　高　さ　平均水面上から灯火まで八・〇メートル

変更年月日　平成二十九年十月一日

名　称　伊万里港九州液化瓦斯内航Bシーバース灯
位置
所在地　伊万里港（伊万里港浦ノ崎防波堤灯台の北東方約一・八キロメートル）
北緯　三三―二〇―五九
東経　一二九―四八―二八
変更した事項
名　称　伊万里港九州液化瓦斯内航Bシーバース灯
位置
所在地　佐賀県伊万里港（伊万里港浦ノ崎防波堤灯台の北東方約一・八キロメートル）
北緯　三三―二〇―五九
東経　一二九―四八―二八
記事　一　附属施設　副灯一個
(一)　灯　質　モールス符号（Ａ）赤光　毎一〇秒にＵ（・・―）
(二)　光　度　実効光度二七カンデラ
(三)　光達距離　三・五海里
(四)　高　さ　平均水面上から灯火まで八・〇メートル
(五)　設置場所　本灯の北西方約七八メートル
(六)　記　事　副灯は、本灯に同期している

変更年月日　平成二十九年十月一日

名　称　伊万里湾九州液化瓦斯内航Cシーバース灯
位置
所在地　佐賀県伊万里港（伊万里港浦ノ崎防波堤灯台の北東方約一・九キロメートル）
北緯　三三―二〇―五七
東経　一二九―四八―三三
変更した事項
名　称　伊万里港九州液化瓦斯内航Cシーバース灯
位置
所在地　伊万里港（伊万里港浦ノ崎防波堤灯台の北東方約一・九キロメートル）
北緯　三三―二〇―五七
東経　一二九―四八―三三
記事　一　附属施設　副灯一個
(一)　灯　質　モールス符号（Ａ）赤光　毎一〇秒にＵ（・・―）
(二)　光　度　実効光度二七カンデラ
(三)　光達距離　三・五海里
(四)　高　さ　平均水面上から灯火まで八・〇メートル
(五)　設置場所　本灯の北東方約七〇メートル
(六)　記　事　副灯は、本灯に同期している

変更年月日　平成二十九年十月一日

名　称　二会社管理　九州液化瓦斯福島基地株式
位置
所在地　広島エンドル鼻（香川県丸亀市）の南南東方約一・〇キロメートル（波節岩灯標）
北緯　三四―二〇―四二
東経　一三三―四二―四七
変更した事項
名　称　波節岩無線方位信号所

変更年月日　平成二十九年十月一日

名　称　二会社管理　九州液化瓦斯福島基地株式
位置
所在地　佐賀県伊万里港（伊万里港浦ノ崎防波堤灯台の北東方約一・九キロメートル）
北緯　三三―二〇―五七
東経　一二九―四八―三三
変更した事項
名　称　伊万里湾九州液化瓦斯内航Cシーバース灯
位置
所在地　佐賀県伊万里港（伊万里港浦ノ崎防波堤灯台の北東方約一・八キロメートル）
北緯　三三―二〇―五九
東経　一二九―四八―二八
記事　一　附属施設　副灯一個
(一)　灯　質　モールス符号（Ａ）赤光　毎一〇秒にＵ（・・―）
(二)　光　度　実効光度二七カンデラ
(三)　光達距離　三・五海里
(四)　高　さ　平均水面上から灯火まで八・〇メートル
(五)　設置場所　本灯の北北西方約一八〇メートル
(六)　記　事　副灯は、本灯に同期している

変更年月日　平成二十九年十月一日

名　称　二会社管理　九州液化瓦斯福島基地株式
位置
所在地　広島エンドル鼻（香川県丸亀市）の南南東方約一・〇キロメートル（波節岩灯標）
北緯　三四―二〇―四二
東経　一三三―四二―四七
変更した事項
名　称　波節岩無線方位信号所
削除

変更年月日　平成二十九年十月五日

名　称　加領郷港沖防波堤灯台
位置
所在地　高知県安芸郡奈半利町（加領郷港沖防波堤外端）
北緯　三三―二三―〇五
東経　一三四―〇二―〇二
変更した事項
記事　九、三二〇MHzから九、五〇〇MHzまでの周波数を使用する航海用レーダーの空中線の指向面が本信号所の方向を向いたとき、レーダーの指示面にモールス符号Ｏ（―――）が現れる。この符号の内端の直前が本信号所の位置である。
電波の型式、周波数及び空中線電力
削除
空中線電力　ＰＯＮ　九、四一〇MHz（±）九〇MHz　四〇〇ミリワット

変更年月日　平成二十九年十月十一日

名　称　西之表港沖防波堤北灯台
位置
所在地　鹿児島県西之表港（沖防波堤北端）
北緯　三〇―四四―三七
東経　一三〇―五八―五七
変更した事項
灯　質　群せん赤光　毎六秒に二せん光
光　度　実効光度三九〇カンデラ
光達距離　七・五海里
高　さ　地上から構造物の頂部まで一五メートル　平均水面上から灯火まで一七メートル

変更年月日　平成二十九年十月十三日

国会事項

衆議院

質問書提出

十一月九日議員から提出した質問主意書は次のとおりである。

日銀の審議委員の「日銀が買って株価を上げたということは、事実としてない」との発言に関する質問主意書（逢坂誠二提出）

公文書管理ガイドライン見直しにおいて確認前の文書も残すことに関する質問主意書（逢坂誠二提出）

雇用関係助成金の共通要件に関する質問主意書（初鹿明博提出）

諫早湾干拓潮受堤防排水門の開門を命じる確定判決に関する質問主意書（初鹿明博提出）

安倍総理とトランプ大統領の共同記者会見での米国から防衛装備品を買うという発言に関する質問主意書（初鹿明博提出）

人事異動

内閣

○外務大臣臨時代理解職　菅　義偉
外務大臣河野太郎帰朝につき内閣法第十条の規定による臨時に外務大臣の職務を行う国務大臣としての指定を解く（十一月九日）

国務大臣

内閣法制局

内閣法制局長官秘書官
辞職を承認する（十一月八日）　鴨居　秀樹
内閣法制局長官秘書官に任命する（十一月九日）　北村　茂

岩手県

新
定年退職　（監査委員事務局長）　菊池　寛
旧
（技監）　高橋　修
（企画理事）　杉村　孝
同　辞職　（復興局長）　木村　卓也
同　（総務部長）　風早　正毅
同　（県土整備部長）　及川　隆
同　（企業局長）　菅原　伸夫
（以上三月三十一日）